

社会医療法人 中山会

宇都宮記念病院

医師募集概要



理 念

すべては患者様のために

基 本 方 針

1. 患者様のことを第一に考え、思いやりのある温かい医療を提供します。
2. 地域に根ざした信頼される病院を目指し、急性期医療を中心に質の高い安全な医療を提供します。
3. 根拠に基づく医療を提供し、患者様には十分な説明・情報を開示すると同時に、プライバシー保護に十分な配慮をします。
4. 地域医療機関との連携を行い、地域医療の発展に努めます。
5. 職員の質の向上に努めるとともに、健全な病院運営を行います。

「すべては患者様のために」の理念を掲げて

宇都宮記念病院の前身となる宇都宮外科医院は、1963 年、千葉大学第二外科教授の中山恒明先生のご支援を受けて開設しました。当院の掲げる「すべては患者様のために」の理念は、中山先生の言葉です。

中山先生や第二外科教室とのご縁もあり、非常に質の高い医療を提供することができましたので、開設当初から多くの患者様が当院を頼って来られました。そうした中で、地域のご支持を受けて徐々に大きくなっていきました。

宇都宮市の急性期医療を支える中核病院に

宇都宮市の主な病院には、済生会宇都宮病院（644 床）や、国立病院機構栃木医療センター（350 床）などがありますが、人口 52 万人を抱える中核都市において長年、この地域の医療を支えてきた私たちも、地域の中核病院としてその役割を担っていく必要があると考えています。

社会に貢献したい、という思い

新型コロナ禍においても、私たちは地域のため積極的にコロナ患者の受け入れを行いました。臨時のコロナ専門病院を作り、コロナ病棟と合わせて 2 拠点で対応しました。病院総出で、全力で役目を果たしたと考えています。

「民間のこの規模の病院で、なぜそんなことが出来たのですか？」と聞かれることもあるのですが、それはやはり、私たちの志です。

私は創業者より「意志を継いで、地域の役に立つ本物の病院を作ってほしい」と、この病院を受け継ぎました。私は経営者として優秀な医師を探して全国各地を訪れたり、よい病院にするために走り続けました。本当に無欲に誠実に、地域医療に向き合ってきたと思っています。

そうして創業者の思いを忠実に体現したのが、この病院です。地域に貢献したいという私たちの思いは、創業者から続く思いなのです。2014 年には、より社会に貢献できる病院になるために、社会医療法人となりました。

さらに地域に貢献できる病院を目指して

当院は 2023 年、開設 60 周年を迎えました。2022 年には、中山先生の功績を伝える「中山恒明先生記念館」を開館し、「すべては患者様のために」の思いを新たにしています。

現在、病院が目指しているのは、更なる救急医療体制の強化です。宇都宮市の二次救急輪番病院として市内でも有数の救急車の受け入れを行っていますが、宇都宮記念病院を地域住民のための病院にしたい。

そんな真摯な思いを胸に、これからも地域医療に向き合い続けてまいります。

社会医療法人中山会

会 長 城 守 俊 章



社会医療法人 中山会 宇都宮記念病院

院長挨拶

「世紀の外科医」の志を継ぎ、病院長に就任

社会医療法人中山会 宇都宮記念病院は、「世紀の外科医」と呼ばれた中山恒明先生が設立をサポートされた病院です。

私は直接、中山先生のご指導を受けたことはなく、孫弟子のさらに下くらいになりますが、大学生の時に中山先生の講演を聴いて、先生のいる東京女子医科大学で働きたいと思いました。そして中山先生が創設された東京女子医科大学消化器病センターの外科教授を務めていたことや、公益財団法人 中山がん研究所の常任理事であったことなどのご縁が重なり、2021年に宇都宮記念病院の院長に就任しました。

患者様のことを第一に考えて質の高い医療を提供することで、地域に根ざした信頼される病院を目指しています。

市民に身近な、利便性の高い小規模病院

当院はJR宇都宮駅から徒歩10分と、非常にアクセスのよい病院です。193床と小規模な病院で、地域の皆さまにとって身近な病院であると思っています。ほぼ全科に近い診療科目が揃っており、宇都宮市では数少ない急性期の医療機関でもあります。

患者層としては、もちろん高齢者は多いですが、若い世代も多いことが特徴です。県庁所在地であり首都圏へのアクセスもよい宇都宮市には、多くの企業が集まっています。駅周辺だけでなく、少し離れた場所に大企業の研究所や工場の集まる工業団地もあるため、働き世代の患者様が多くいらっしゃるのです。予防医療にも力を入れ、年間15万人の方が利用される健診センターを構えていますので、二次検診には20～50代の幅広い世代の方が来院されます。

質の高い医療、安心安全な医療を目指して

開院以来、質の高い医療の提供に努めてきた宇都宮記念病院ですが、加えて、現在は医療安全の取り組みを強化しています。私は東京女子医科大学で、副院長として医療安全を推進してまいりました。医療安全は、安心してかかることのできる医療を支えるものです。

近年、医療安全へ取り組む病院は増えていますが、民間において大学病院レベルまでの高い取り組みができていところはまだありません。地域の病院においても高い医療安全施策を実施していくことが、質の高い医療につながると考えています。

また、さらに地域から求められる病院になるために、周辺病院、施設と連携して紹介・逆紹介を増やしていくことや、救急の受け入れ強化にも取り組んでいます。

小規模病院ならではの、皆で助け合う院内の雰囲気

現在、当院の常勤医は40数名程度です。一つの医局で、いつも皆の顔が見えているのは良い点ですね。毎週の医局会や症例検討会などもありますが、何かあれば常に個別に相談して頂くことができます。小規模ですから、皆で助け合ってやっていこう、という雰囲気があります。

今でも強く印象に残っているのは、新型コロナ禍における対応です。民間の小規模病院ながら、コロナ患者の急増に対応するため、臨時のコロナ専門病院を3ヶ月で完成させました。コロナ病棟も2、3週間で準備し、地域のために真っ先に受け入れを行いました。クラスターの発生など、大変なことも本当に多くありましたが、志ある職員一同が皆で集まって対策を話し合い、団結し、乗り越えることができたのです。また、この決断の早さや物事を進めるスピード感も、大学病院のような大きな組織では決してできませんので、小回りの利く当院だからこそできたと感じています。

働きやすい環境で、常勤医の1/3が東京から入職

働く環境としての魅力は、しっかり研鑽を積める環境であることと合わせて、ほどよい規模感の都市でワークライフのどちらも充実させられることです。首都圏に比べると物価は安く、美味しいお店も沢山あります。特に野菜の美味しさは格別です。日光や那須、鬼怒川も一時間圏内ですので、気軽に観光や温泉に行くことができます。これらは地方都市ならではのよさといえるでしょう。

また宇都宮駅から東京駅までは、新幹線で約50分です。本数も1時間に3本ほどあるため、10名程度の先生が東京から通われています。私もそうです。毎日通勤をされている先生もいれば、平日は駅前のマンションから通って、週末に自宅に帰る生活をされている先生もいます。

尚、労働時間については、科の特性上、脳神経外科では残業が発生していますが、その他の科においては基本的にほとんど残業はありません。働き方改革に合わせて、8:30～18:00としていた労働時間も、今後は8:30～17:30に変更する予定です。

「最終的に、何をを目指したいのか？」 医局を辞めることに迷われているなら

大学医局に所属しない先生も増えてきた昨今ですが、それでも「医局を辞めてやっていけるのか」転職を考える上で不安に思われる先生はいまだ多いと聞きます。

ですが、大学病院でないと勉強できない、成長できないということはありません。民間病院にも優秀な医師、患者様のことを思い一生懸命向き合っている医師が大勢います。そして大学病院では経験できない症例を診ることができます。私自身、大学病院から外に出て、実感を持ってそのことがよく分かりました。

確かに、高度医療を突き詰めたいとか、将来的に教授を目指したいのであれば、民間の市中病院では実現が難しいでしょう。結局は、最終的に自分が何をを目指したいかですよね。

宇都宮記念病院には、成長したい人、勉強したい人を支援する環境が整っています。この病院で必ず成長していただけると、確信しています。患者様との距離の近い、地域に根差した病院で、「すべては患者様のために」共に尽力頂ける先生をお待ちしています。

社会医療法人 中山会 宇都宮記念病院

院長 山本 雅一



病院説明

中山会（宇都宮記念病院／総合健診センター）のあゆみ

- 1963年 11月 「宇都宮外科医院」を開設 ※19床（宇都宮市新宿町429番地）
- 1964年 5月 「医療法人中山会」を設立 「宇都宮外科病院」に改称
- 1965年 11月 新病院へ新築移転 ※51床に増床（宇都宮市新宿町400番地）
- 1973年 1月 病棟増築 ※88床に増床
- 1985年 11月 「宇都宮記念病院」に改称 病棟増改築 ※111床に増床
- 1988年 3月 検診部門「宇都宮検診クリニック」を開設
（宇都宮市大通り1-4-22 住友生命宇都宮第2ビル1F）
- 1990年 11月 検診クリニック移転（宇都宮市大通り4-1-19 東邦生命ビル6～8F）
- 2002年 3月 増床 ※116床に増床
- 2007年 3月 看護師寮竣工（16室）
- 2008年 3月 病院と検診を統合し、新築移転
検診部門は「総合健診センター」へ改称（宇都宮市大通り1-3-16）
1.5テスラMRI、64列CT、アンギオ（シングル）導入
オペ3室 オーダリングシステム稼働
- 2009年 3月 増床 ※140床に増床
- 2009年 6月 宇都宮市二次救急病院郡輪番制病院に参画
- 2011年 8月 増床 ※150床に増床
- 2013年 12月 託児所竣工
- 2014年 1月 3.0テスラMRI、320列CT導入
- 2014年 4月 社会医療法人に認定 電子カルテ稼働
- 2014年 9月 病棟改築工事 ※193床に増床
- 2014年 11月 日本医療機能評価 Ver.1.0 認定
- 2015年 3月 管理棟竣工
- 2015年 7月 新看護師寮竣工（40室）
- 2018年 4月 DCP導入
- 2018年 5月 オペ室 1室増設（合計4室）
- 2018年 7月 アンギオ（バイブレーション）稼働
- 2019年 7月 隣接のMSCビル2Fにて透析診療開始
- 2019年 10月 隣接のMSCビル1Fに小児科移転、診療開始
- 2019年 11月 隣接のMSCビル1Fに耳鼻咽喉科診療開始



社会医療法人 中山会 宇都宮記念病院

病院説明

整形外科

腰・膝・股関節センター 手術実績 (年間合計:1,265件)

膝の手術

173件

・人工膝関節置換術:114件
・自家培養軟骨:2件
・膝関節鏡:57件

股の手術

125件

・全人工関節置換術:57件
・人工骨頭置換術:68件

腰の手術

211件

・腰部脊柱管狭窄症、
・椎間板ヘルニア:211件
[内PLF、PLIF 185件]

その他の手術

756件



脳神経外科

最先端の高度先進医療を提供超急性期の脳卒中治療 最高レベルの外科治療

● 高度先進医療を行っています。

3TMRI 320列CT により正確な診断を行っています。内視鏡システム、DSA装置を導入し、低侵襲な治療を行っています。高難度手術可能な機器、高性能顕微鏡を導入しました。通常の脳外科用顕微鏡の約1.5倍の倍率まで拡大可能であり、0.5mm以下の血管縫合も可能です。オペ室には脳血管撮影装置を導入し、開頭手術と血管内手術を同時に行えます。最新のモニタリングシステムを導入し、安全に手術が行えるようにしました。

脳動脈瘤(直達術) 263例(バイパス併用例32例OA-calcarine、OA-PICA、M3-M3、A3-A3、STA-MCA、STA-ACA、STA-SCA、EC-RA-M2 OA-AICA)

頸動脈血栓内膜剥離術 65例

虚血に対する血行再建術 STA-MCA bypass 40例、STA-ACA bypass 2例、OAPICA bypass 1例、OA-MCA bypass 1例

もやもや病 3例(STA-MCA、STA-ACA、Target bypass)

脳動静脈奇形摘出術 16例

海綿状血管腫 6例(脳幹部2例)

脳腫瘍 78例

開頭脳内血腫除去術 84例

内視鏡下血腫除去術 9例

血管内手術 155例(血栓除去74例 動脈瘤コイル塞栓術20例 CAS14例 VAS1例 Onyx18例 NBCA17例 PTA3例 その他4例)

急性硬膜下血腫 20例

急性硬膜外血腫 5例

下垂体腫瘍(経鼻) 8例

外減圧 22例

MVD 9例

Embolectomy 11例

その他 294例

(気管切開やスバイナルドレナージ等の処置は含めません)



脳神経外科専門医、専用の機械出し看護師、生理機能検査技師でチームを組み、より安全な治療を心がけ手術を行っています。



MEP SEP VEP ABR 下位脳神経もモニタリングしています。必要に応じて日本臨床神経生理学 脳・脊髄術中モニタリング技術師(高嶋浩一氏)が昼夜を問わず行います。

腎・透析センター



単に透析療法にとどまらず、シャント治療(手術・PTA)さらには腎移植まで、腎不全医療を包括的に手掛けたいとの思いより透析センターの前に腎を付けて「腎・透析センター」としています。腎移植は今や一般医療ですが、栃木県内ではここ数年自治医大でしか実施されていません。こうした透析・シャント・腎移植という腎不全医療全般を腎不全患者さんに最高レベルで提供していける施設を目指して取り組んでいます。

心臓外科



当院では2017年4月から血管外科を開設、下肢静脈瘤・静脈血栓症をメインに診療を、さらに心臓・大血管の病気にも対応できるように2019年から心臓血管外科を標榜して参りました。心臓外科の開設で宇都宮市、そして栃木県全体の心臓・大動脈の病気を持つ患者様に貢献できるよう診療に当たらせていただきます。特に負担の少ない小さい傷で行う低侵襲心臓手術(MICS)について精通しており、内視鏡など最新の設備を導入して患者さんの早期社会復帰に貢献します。「Simply・Speedy・Safety (シンプルに・迅速に・安全に)」をモットーに、循環器内科との密な連携のもと、患者様にとってベストな治療を提供いたします。

呼吸器病センター



当科は呼吸器疾患全般の診療を行っており、特に肺癌、自然気胸、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎、呼吸器感染症、睡眠時無呼吸症候群等を専門としております。呼吸器外科では自然気胸の治療件数が多く年間50例(内手術：胸腔鏡手術30～40例)程度、肺癌手術は40例程度ですが、肺葉切除、区域切除等の件数も近年増加しています。特殊外来として禁煙外来と睡眠時無呼吸症候群(SAS)に関する外来を行っております。また当院ではSASの診断(終夜睡眠ポリグラフ(PSG)検査、簡易PSG検査)、治療も行っております。当院の特徴として歯科口腔外科、耳鼻咽喉科と連携を取りながら治療にあたっているため、マウスピース作成や、経鼻的持続陽圧呼吸療法導入後も鼻閉などで治療が難渋している患者さんにも対応ができます。当センターの診療においては、呼吸器疾患の診断と治療を行う呼吸器外科医、呼吸器内科医が一丸となり、患者さん一人ひとりに対して最良の治療方法を日々検討しています。日常診療では外科、内科の垣根なく、今後呼吸器病センターとして診断から治療までチーム診療を行ってまいります。

潤沢な院内設備

MRI:2台(3.0テスラ／1.5テスラ)(キャノンメディカルシステムズ社製 Vantage Titan3.0T)

CT:2台(64列CT／キャノンメディカルシステムズ社製320列CT)(Aquillion ONE)

アンギオ:1台(キャノンメディカルシステムズ社製)



キャノンメディカルシステムズ社製
Vantage Titan3.0T(3.0テスラ／1.5テスラ)



CT:2台(64列CT／キャノンメディカルシステムズ社製 320列CT)
(Aquillion ONE)



アンギオ:1台(キャノンメディカルシステムズ社製)

消化器外科手術

● 2022年の消化器外科手術です。

上部消化管の手術			2022年
胃悪性腫瘍	胃全摘手術		3
	噴門側胃切除手術		0
	幽門側胃切除術	腹腔鏡	3
		開腹	9
	胃部分切除術	腹腔鏡	2
		開腹	0
胃空腸バイパス術			2
胃十二指腸潰瘍穿孔手術			2
上部消化管出血止血術			1

下部消化管の手術			2022年
結腸悪性腫瘍手術	結腸切除術	腹腔鏡	8
		開腹	26
	人工肛門造設術		0
直腸悪性腫瘍手術	低位前方切除術	腹腔鏡	5
		開腹	3
	マイルス手術		2
	ハルトマン手術		1
	人工肛門造設術	腹腔鏡	0
		開腹	1
		イレウス解除術	
人工肛門閉鎖術			8
虫垂切除術	腹腔鏡	37	
	開腹	2	
結腸切除術			3
穿孔、外傷、捻転等			3

肝・胆・膵の手術		2022年
肝部分切除術		1
肝区域切除術	腹腔鏡	0
	開腹	0
肝葉切除術		0
胆嚢摘出術	腹腔鏡	56
	開腹	12
肝管空腸吻合術		0
膵頭十二指腸切除術		3
膵体尾部切除術	腹腔鏡	2
	開腹	0
脾臓摘出術	腹腔鏡	0
	開腹	0

肛門疾患の手術		2022年
痔核手術		10
痔瘻根治術		1
肛門周囲膿瘍他		0
直腸粘膜脱		1

ヘルニアの手術		2022年
鼠径ヘルニア	腹腔鏡	37
	開腹	57
大腿ヘルニア		1
腹壁癒痕ヘルニア		2
臍ヘルニア他		2

他		2022年
その他(皮膚切開術・中心静脈リザーバーカテーテル留置など)		34

社会医療法人 中山会 宇都宮記念病院 病 院 ア ク セ ス

● アクセス・MAP

社会医療法人 中山会 宇都宮記念病院

〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り1-3-16



● 車でお越しの場合

駐車場は、正面玄関前および病院東側にございます。複数箇所ありますので、日中は係員が誘導しております。

また、送迎車を駐車場から病院間で運行しております。

● 電車でお越しの場合

JR 宇都宮駅西口より徒歩 10 分です。(大通りを直進です。)

● バスでお越しの場合

大工町停留所より徒歩 1 分です。

募集要項 ①

宇都宮市内には市民病院がなく、
宇都宮記念病院が年間約4,000台の救急受入れと
中核病院となって急性期医療を担っています。

東京駅から新幹線で1時間弱で通勤可能です。 ※新幹線代支給あり!

医師体制 (2024年4月1日時点)

【消化器内科】常 勤:4名

【循環器内科】常 勤:3名

【内分泌代謝内科】常 勤:4名

【脳神経内科】非常勤

【呼吸器内科】常 勤:5名 4/1:1名入職

【腎臓内科】常 勤:1名

【小 児 科】常 勤:1名

【消化器外科】常 勤:7名 4/1:2名入職

【乳腺外科】非常勤

【呼吸器外科】常 勤:3名

【整形外科】常 勤:3名 4/1:1名入職

【脳神経外科】常 勤:3名 4/1:1名入職

【腎臓外科】常 勤:1名

【血管外科】常 勤:1名

【心臓外科】常 勤:1名 4/1:1名入職

【歯科口腔外科】常 勤:4名

【救 急 科】常勤兼務

【泌尿器科】常 勤:1名

【眼 科】非常勤

【皮膚科】非常勤

【麻 酔 科】常 勤:3名

【耳鼻咽喉科】常 勤:2名 4/1:1名入職

【リハビリテーション科】常 勤:1名



健診センター：健診・ドック医(総合内科)

募集理由：健診受診者数の大幅増加に伴い、
健診・ドック専属で勤務いただける先生を探しています。

勤務日数：週4日～

勤務時間：(平日) 8:30～17:30 (休憩60分)
(土曜) 08:30～13:00

勤務内容：健診(問診・聴診)、読影(対応可能な場合)

対応件数：100名程度／コマ／人

健診の1日対応件数：内科診察 5～6人/日、結果説明 20人程度/日

健診センターでの内視鏡件数：上部内視鏡 午前15人 午後10人

夜診有無：なし

早番有無：なし

当直有無：なし

オンコール：なし

給与条件：1,200～1,500万円

特記事項：祝日休み



募集要項 ②

内科、整形外科、乳腺外科、救急科、 腎臓内科、循環器内科

募集理由：体制強化の為増員募集です。

- 整形外科・・・オペは月～金まで毎日常勤2名で対応、人工関節 / 腰 / 膝 / 股関節
外来は非常勤医も対応、60歳前後と40代の常勤2名ですが、
オペ件数増強の為、常勤医4～5名体制まで持っていきたいです。
- 乳腺外科・・・併設の健診センターとの連携もあり、乳腺外来の常勤医が
欲しいです。現在は非常勤のみです。
- 救急科・・・救急専門医資格保有者を探しています。
脳神経外科は常時常勤医が常駐（当直時も）、
脳外以外は当直2名体制（救急担当・病棟担当）
救急台数受入れ強化の為、増員募集です。
- 腎臓内科・・・近隣の透析クリニックが閉院し、その患者様を一気に
引き受けることとなり、医師体制強化の為増員募集です。
透析管理担当医師数：常勤2名、非常勤2.5名 ※2024年10月現在
- 循環器内科・・・虚血・PCI カテできる先生を募集中です。
経食道エコー検査可能な先生歓迎です。

勤務日数：4.5日～

勤務時間：8:30～17:30（休憩60分）

勤務内容：外来・病棟管理・救急対応・オペ（整形・乳腺外科のみ）

〈内科外来〉

・初診外来 1コマあたり 午前15人程度 午後10人程度が平均です。

夜診有無：なし

遅番有無：あり（応相談）

早番有無：あり（応相談）

当直有無：あり（月2～3回）

40,000円/回（平日）

80,000円/回（土曜）

140,000円/回（日曜）

オンコール：なし

給与条件：給与条件:1,200万円～ ※医歴・資格等により応相談可

特記事項：特記事項:勤務日数や勤務内容等はお相談に応じます。
当直なしや、時短の相談も可。

福利厚生・各種手当

▼ 福利厚生(各科共通)

各種保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金、医師賠償保険

有給休暇：法定通り

学会参加：あり 上限7回まで国内に限り出張扱いで費用支給
(学会費用・交通費・宿泊費用)

夏季休暇：夏季休暇(3日)

年末年始：年末年始休暇(12/31～1/3)

赴任手当：あり(上限50万円)

住居手当：あり(半額支給／上限7万円)

交通費：あり(新幹線代支給可)

定年制度：あり(65歳 ※再雇用制度あり)

そのほか：産休(法定通り)、育休(法定通り)

宇都宮市 市花 さつき

地 域 に つ い て

宇都宮市

都市と自然が程よく調和。

食べて嬉しい、住めばもっと嬉しい、豊かな暮らし。

宇都宮市は北関東最大の経済圏であり、医療・福祉・商業施設が点在しています。郊外へ足を伸ばせば自然と触れ合えることができ、都会の利便性と豊かな自然が共存した恵まれた生活環境が特徴です。



宇都宮
公式キャラクター
「ミヤリー」



宇都宮に新しく路面電車開業！

2023年8月26日、
宇都宮駅東口から芳賀→高根沢工業団地までの区間に
新しく路面電車が開通し、さらに便利になりました！



今や言わずと知れた代名詞。餃子の街。

長年、宇都宮市民の胃袋を満たしてきたソウルフード！餃子の消費額日本一！
(昭和62年～平成22年)

大谷資料館（おおやしりょうかん）

大谷石が産出する宇都宮市では、農業用途で蔵や納屋が日常的に使われたことで、石の建物と石堀が連続する町並みが形成されてきました。市内のさまざまな場所で歴史的な背景を持つまちの景観に触れることができます。



日光東照宮



華厳滝



那須どうぶつ王国



社会医療法人 中山会
宇都宮記念病院

〒320-0811
栃木県宇都宮市大通り1-3-16
TEL.028-622-1991(代表)

当院ホームページはこちら

<https://www.nakayamakai.com/>



求人に関するお問い合わせは

Rakusai RPO 担当 江上

Email : rpo@mstage-corp.jp

Mobile : 080-4297-3401 (江上)

